

【対談】

町おこし 人おこし



●日橋川

川口 私は自然が好きで、これ以上開発されず、今の景色がいっぱい残ってほしい。福祉の分野での現状を目的

町長 25年間会津若松市役所に勤め、結果として外側から町を見て来たわけですが、町は実際にいい事をやってい

宣伝上手になるには
いろんな仕掛けが必要

司会 不便さはあるものの、自然環境の良さなど河東には可能性があるとのお話しもありました。町長の河東に対する認識についてお聞かせ願

田辺 5年程前に住んでいる人たちが誇りに思っている町、そして町から出ている町をつくらうという事で大河塾を結成しました。会津は有名ですが河東の知名度が少なく悔しい思いをしました。

水戸 私は農家です。河東の米は会津の殿様が食べていた位で、おいしい米がとれるところでは、河東の米は生き残れる可能性があるのでと思います。

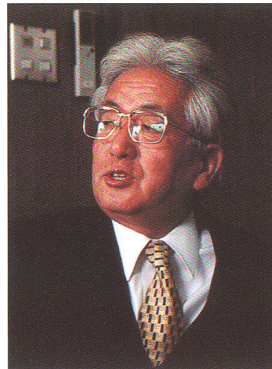
●鍋沼



司 会



渡部 友喜
総務課長補佐



石井 守
会津短期大学部助手



川口三枝子
ボランティアグループ「風っ子」代表

地域の歴史、隠れた資源を 掘り起こす

司会 農業、商業、教育、福祉などの分野で活躍されている皆さんと今後の河東町のイメージ、方向性などについて話し合いたいと思います。まず町の現状をどう認識されていますか。

石井 会津短期大学部助手として働いています。以前は河東の中学校で11年教員をしており、当時郷土研究などで町に関心をもっていました。いま大切なのは若い人達がかかを作って行こうという意欲だと思います。

佐藤 9年程前に横浜から河東に移り住んで最初に感じた事は、自然環境の良さでした。ところが暮らしてみると買物物が非常に不便でした。地元の商店や農家の方が、少し先を見越し商売や営農をさ